

## 平成25年度 自立活動内容表

指導内容の選択		性別	性 別	男・女	疾患名( )	氏 名 ( )	作成者
区分	課題	指 導 観 点					
指 導 内 容 の 選 択		指 導 項 目					
1 健康 の 保 持	(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	睡眠と覚醒, 健康状態の把握, 体温の調節, 呼吸・排痰, 食事, 排泄, 清潔・衛生					
	(2)病気の状態の理解と生活管理に関する事	病気の状態の理解と改善, 病気の進行防止, 服薬・薬の管理, 移動機器などの管理					
	(3)身体各部の状態の理解と養護に関する事	身体各部の状態の理解, 養護方法の習得, 症状の進行防止					
	(4)健康状態の維持・改善に関する事	病気の予防, 体力の維持, 食の管理, 生活環境の整備					
2 心 理 的 な 安 定	(1)情緒の安定に関する事	情緒のめばえ, 気持ちの安定, 安心して活動に取り組む					
	(2)状況の理解と変化への対応に関する事	状況の把握, 状況の変化への対処					
	(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	改善・克服への取り組み					
3 人 間 関 係 の 形 成	(1)他者とのかかわりの基礎に関する事	人への関心, 気持ちの共有, 身近な人への要求					
	(2)他者の意図や感情の理解に関する事	感情の理解, 感情の読み取り					
	(3)自己の理解と行動の調整に関する事	自己認識, 行動の調整					
	(4)集団への参加の基礎に関する事	集団活動への参加, 集団に参加するための手順やきまりの理解					
4 環 境 の 把 握	(1)保有する感覚の活用に関する事	触覚, 前庭覚, 固有覚, 視覚, 聴覚					
	(2)感覚や認知の特性への対応に関する事	視覚・聴覚・触覚・口腔内・嗅覚の過敏性, 注意の集中, 認知の特性への対応, 得意な認知の方法の活用					
	(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	視覚の補助・代行手段, 聴覚の補助・代行手段					
	(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事	ボディイメージ, 目と手の協応動作, 両側統合・ラテリティ, 運動企画, 視覚を補う諸感覚の活用					
	(5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	触覚, 視覚, 聴覚, 聴覚による記憶, 聴覚による記憶, 空間(位置)把握, 時間の把握, 恒常性の知覚, 図-地の弁別, 全体-部分の関係の知覚, 分類					
5 身 体 の 動 き	(1)姿勢と運動・動作の基本的技術に関する事	原始姿勢反射, 不適切な筋緊張, 頭部の動き, 肘立て伏臥位, 腕立て伏臥位, 座位, 四つ這い位, 膝立ち位, 立位, 姿勢変換, 上肢・手指の動き					
	(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	臥位・座位・膝立ち位・立位・食事・排泄・衣服の着脱のための補助具の活用					
	(3)日常生活に必要な基本動作に関する事	食事動作, 排泄動作, 更衣動作, 入浴動作, 手洗い・洗顔動作, 歯磨き動作, 書字・描画動作					
	(4)身体の移動能力に関する事	寝返り, 這っての移動, 歩行, 移動のための用具の活用, 松葉杖・杖の活用, 車椅子の活用					
	(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	机上での作業姿勢, 上肢・手指を使った諸動作, 下肢を使った諸動作					
6 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事	表情などの表出, 要求, 身振りやサインの理解, 指さしの理解, 模倣, 相互関係					
	(2)言語の受容と表出に関する事	意思の表出, 言葉の理解, 呼吸の調整, 発声, 構音器官の働き, 発音, 言葉の表出					
	(3)言語の形成と活用に関する事	文の習得					
	(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事	絵やシンボル, 身振りやサイン, 文字, 機器					
	(5)状況に応じたコミュニケーションに関する事	状況に応じたコミュニケーション					

※課題の☆は自立活動の時間における指導(自立活動の指導計画へ)

★は領域・教科における自立活動の指導(自立活動の時間以外)